

6-1. (必須)レイヤ・レイヤグループ

JW-CADにおけるレイヤ・レイヤグループの概要

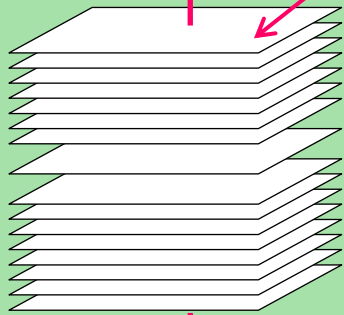
図のようにJW-CADでは

1グループ内にレイヤ16枚(0番～F番:16進数) × レイヤグループ16組(0～F:16進数)

合計256枚の用紙への「書込み」及び「編集」、「表示のみ」、「非表示」等の操作ができます。

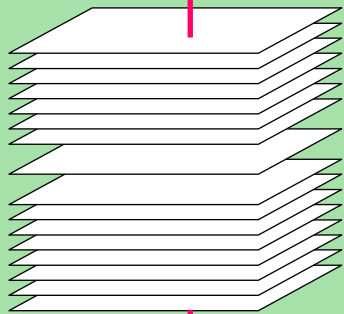
レイヤ(用紙)256枚全て重ねた状態を1枚の図面として表示します。

レイヤグループ0・・・
例: 建築図を作図
レイヤ(用紙) × 16枚



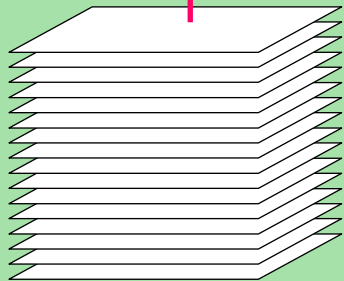
透明な図面用紙
・・・レイヤ0 例: 通り芯を作図
}
・・・レイヤ6 例: 寸法を作図
・・・レイヤ7 例: 建具を作図
・・・レイヤ8 例: 内装を作図
}
・・・レイヤF 例: 補助線を作図

レイヤグループ1・・・
例: 電気図を作図
レイヤ(用紙) × 16枚



・・・レイヤ0 例: 配線を作図
}
・・・レイヤ6 例: 寸法を作図
・・・レイヤ7 例: シンボルを作図
・・・レイヤ8 例: 条数を作図
}
・・・レイヤF 例: 補助線を作図

レイヤグループ2



・・・レイヤ0

レイヤグループF

レイヤ(用紙)
× 16枚 × 14グループ

・・・レイヤF



レイヤグループ操作例

・・・建築図中に電気図を作成したいときにはレイヤグループ0(建築図)を**表示のみ**にし、建築図データを誤って変更・消去するのを防ぎます。ツールバー「レイヤグループ」の操作方法は1-5(4)で説明。



レイヤ操作例

・・・電気図のシンボルのみを表示・編集したいときにはレイヤ7以外を**非表示**にします。

ツールバー「レイヤ」の操作方法は1-5(4)で説明。

